



現場便り ~御坊バイオマス発電所建設工事/水噴霧消火設備 能美防災(株)



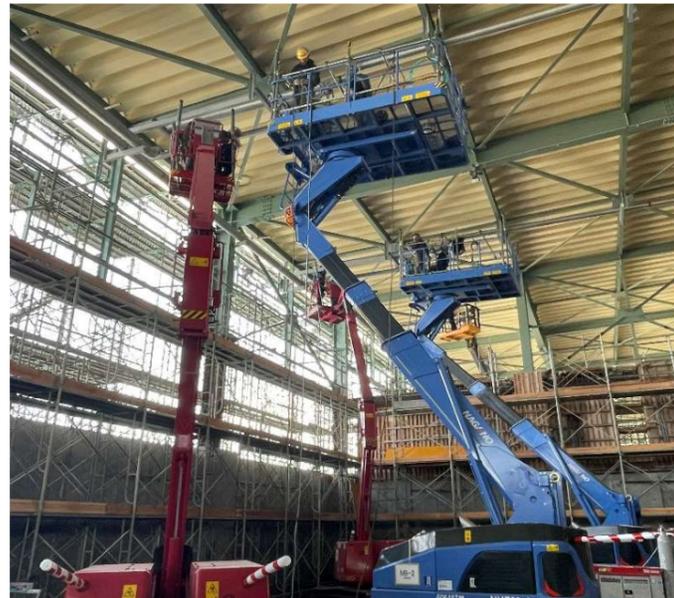
▲石川所長

ご安全に! 和歌山県御坊市のバイオマス発電所建設現場です。平井の担当は消火設備の据付工事で、フジ技工さんご協力のもと、その下請けの皆さんと2月から乗り込み、高車を使っての天井への設備、配管据付等を行っています。現在工期は中間地点、7月末完工まで残り3か月、安全作業で頑張ります。

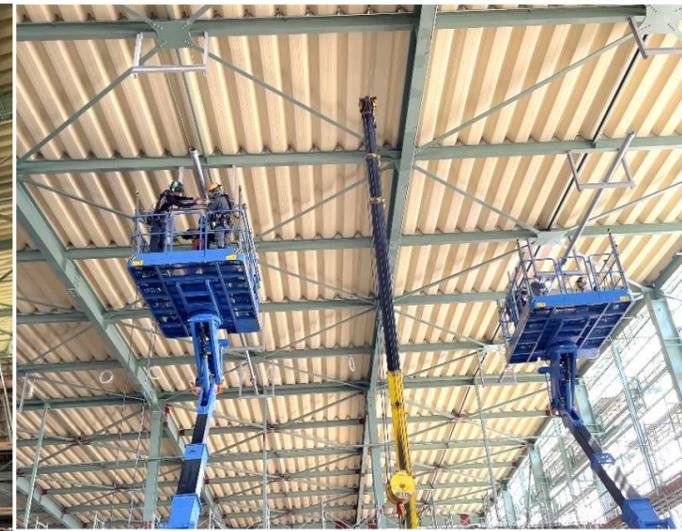


▲全体図!? 青空に映えますねえ!

御坊市...市のホームページによると、熊野古道の一つが通り、また、日本一短い私鉄である紀州鉄道があるそうです。GWいっちょ行っとく?

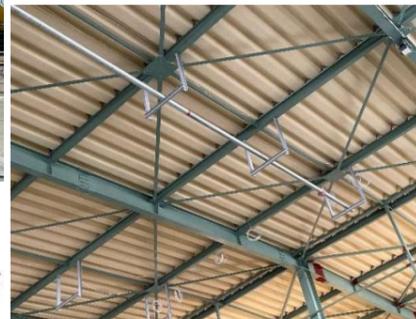


▲高車で配管取付作業中?



▲▼フジ技工の皆さん

▼設置完了!?



なんとなく知ってたら得するかもしれないAutoCADの使い方

Vol.2 ~画面開いたら真っ黒なんですけど~

5月の雷雲は要注意?!

編集後記

AutoCADを開いたら画面真っ黒だし「モデル」とか「レイアウト」とか謎の言葉が並んでるんだけどー!! しかも「レイアウト」をクリックしたら「ページ設定の管理」とか... 線を1本描きたいだけなのに~(泣)

だよな~。線を描く時は「モデル」に描くんだ。描きたいものを、実物大の大きさに描いていくよ。

10mの建物を描く時は、10mの大きさに描くってこと?

そうそう。100mの建物を描く時は100mの線を描くよ。「モデル」っていうのはPC内にある広い空間で、作図するときを使う。あと「レイアウト(ペーパー空間)」は、描いた図面を紙に印刷するときを使うんだ。

だから、工事名や図面名称が書いてある図枠は「レイアウト」に書くのが基本なんだ。A3の紙に印刷するのならレイアウトのページ設定で、A3用紙サイズの297×630を設定する。でも、A3サイズに10mの建物の絵は入らないから「ビューポート」を作って、モデルで描いた絵を縮小して印刷するよ。じゃあ次回は、線を描く準備について説明するね。

先日の雹にはびっくりしましたね。雹は大きさによって時速36km~140kmで地面に落ちてくるそう。そりゃ~車やカーポートがぼこぼこになる訳です。車の被害は、車両保険に入れば落下物扱いで保険適応されます。住宅への被害は、火災保険の「風災保険」で保障されるそうなので安心ですね。とは言え、出来れば被害に遭わないためには この季節 ①巨大な積乱雲(入道雲) ②黒い雲が近寄ってくる③雷鳴や雷光が見えたりする ④冷たい風を肌を感じる 時は、雹や竜巻が起こる前兆なので、安全な場所へ避難しましょう。ちなみに日本の雹の最大サイズは29.4cm・3.4kg、世界ではなんと1m! 5cmで時速115.2kmなので.....怖くて計算できないっす。